

平成 27 年度特定非営利活動に係る事業計画書

特定非営利活動法人 ちば経営応援隊

I. 事業実施の方針

当法人は、豊かで暮らしやすい地域社会の創出と質の高い市民生活の実現に一層貢献するべく、平成 27 年度においても事業活動を活発に行う。会員数も増え、財政基盤も安定しつつあることから、本年度は当法人単独でのセミナー実施、自治体競争入札案件への積極的応札などに取り組み、事業機会の拡大を目指す。

II. 個別事業の実施計画

(1) 経営支援事業・相談事業

主力事業である、会員の個別企業に対する IT 経営支援事業の強化のために、各種認定支援機関との連携働きかけを強化するとともに、支援要請情報の早期入手を図るべく、当法人として認定支援機関の資格取得を検討する。さらに支援希望企業との接点機会を増やすべく、具体的には、コラボ産学官千葉支部（「IT 経営実践」）、県内各地商工会議所・商工会・団体中央会等と連携して、中小企業経営者向けのセミナー（「情報セキュリティ」「IT 経営実践」「マイナンバー」）を積極的に企画・開催し、セミナー受講企業からの個別相談の件数拡大を目指す。

企業支援に際しては、国の「専門家派遣事業（ミラサポ）」、千葉県の「専門家派遣事業」（一部企業負担）などの専門家派遣を活用するだけでなく、企業側の理解を得て全額企業負担の形に誘導する成功事例の共有など、継続的に当該企業を支援する方策を研究する。

また、公的支援を利用した会員支援企業に対して、公的支援終了後のフォローアップとして、ホームページ更新と SEO 対策等に関する研修や、個別の相談・問い合わせへのサポートを行う会員制サービス（仮称「IT 経営顧問サービス」）を開始する。「みんびずちばオンライン」サイトはこの会員制サービスに合わせて改定する。

(2) 研修事業

同じく主力事業の研修事業については、予算規模の大きい IT コーディネータ (ITC) 資格取得のケース研修第 2 期を、船橋情報ビジネス専門学校と共催での開催実現に向け、総力で集客その他の取り組みを行う。これにより、当法人の経営安定性向上を図る。

さらに、昨年度に初めて受託した「地域創業促進支援事業」に基づく「創業スクール」に関しては、同様の規模・内容にて本年度も実施する（採択済み）。

また、IPA より千葉県における「中小企業情報セキュリティ講習能力養成セミナー」を受託し実施する。

(3) 自治体・教育委員会等への活動

自治体の競争入札案件に積極的に応札し、受託を目指す。会員公募によりプロジェクト体制を構築して、受託事業を確実に遂行する。

また、要請があれば、本年度も自治体職員向け研修を受託実施する。

その他の自治体向けの活動として、引き続き千葉県地域 IT 化推進協議会「IT リテラシ向上対策部会」を主宰し、県内小中学校教員の IT 利活用支援を行うほか、マイナンバー制度導入に伴い、県内各地で「住民・企業向けマイナンバー啓蒙講座」の実施を目指す。また、習志野市のワイがや通り活性化活動に関しても引き続き支援する。

(4) 会員・ITC 向けスキル向上活動

会員相互の情報共有と知識・技量の向上のため、平成 27 年度も原則月 1 回の割合で、全体会議（連絡会）・研修会を定期的で開催する。また、適宜先進事例等の見学会を企画実施する。

また ITC 向けに ITCA 後援のセミナーとして、年 2 回（10 月、3 月）の「ITC の実践力向上セミナー」と総会記念講演会（6 月）の企画実施を予定する。

(5) 広報活動

当法人の広報活動の一環として、活動の記録第 4 号（平成 26 年度活動実績と支援実例紹介など）を発刊するとともに、当法人ホームページにおいても会員個々の支援実績等を紹介するなど、積極的に情報発信を行う。

また、当法人の知名度拡大に向けメディア取材などに積極的に応対する。

(6) 法人運営

理事会は、理事・監事に加え、各部門の副担当を交えた拡大理事会の形で、原則月 1 回の割合で定期的で開催する。必要に応じて S k y p e 等を利用した電話会議の形式で臨時理事会を開催する。